

講座番号	開講日	令和5(2023)年 7月26日(水)	定員	研修	講義	○
6	講座名	算数	15名	形態	実技	
	集合場所	十勝教育研修センター	半日受講可		演習	
					協議	

日程	講座内容	使用室名	担当講師
9:45	【開講式】	第1研修室	遠藤 和彦 (栄小)
10:00	1 「子どもが生き生きと考え始める実践例紹介」 ・問題提示を一工夫することにより、子ども達の思考が動き出す。講師の効果的だった実践例を紹介いたします。  2 「子どもの気持ちになって解いてみよう」 ・説明を聞くだけではなく、体験してみませんか。こんな問題が出たら、あなたならどう考えますか。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">             ・説明を聞くだけでは工夫の良さは十分に実感できません。実際に問題に取り組む体験を通して、子どもの思考を実感できるかもしれません。           </div>		
12:00	《昼食・休憩》		
13:00	3 「子どもにどんな言葉をかけますか？」 ・子どもへ問いかける言葉を使い分けてみませんか。子どもの思考と教師の思いを繋げる、指示する言葉の使い分けを実践例を通して紹介いたします。  4 「子どもが考え解き続ける計算問題体験」 ・1問解いただけでは終わらない。やってみようが連鎖する計算問題例を実際に体験してみませんか。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">             ・午後からも、子どもの立場になって問題に取り組む体験をできるだけ取り入れます。子どもの思考を意識した授業作りのヒントがあるかもしれません。           </div>	第1研修室	山本 克典 (西中音更小)  遠藤 和彦 (栄小)
16:00			
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記用具</li> <li>昼食(外出可)、飲み物</li> <li>暑い季節です。当日の気温などに合わせて涼しい服装でご参加ください。</li> </ul>	留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>実際に問題を提示し、解く楽しさを体験できるように、演習を多く取り入れたいと思います。</li> </ul>

第19期事業実施計画における研修内容			
○数学的活動の充実を図る指導 ○見通しをもち筋道を立てて事象を数理的に考察し表現する能力を高める指導 ○進んで生活や学習に活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる指導	関連する指標	a 教職に必要な素養	
		b 学習指導	○
		c 生徒指導	
		d 特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応	
		e ICTや情報・教育データの利活用関連付け	